

●尾上聖愛教会の賛美 ●伝道する画家

5月の尾上聖愛教会(兵庫県)、新潟ランチョンの後、地元、北海道にやってきました。こちらは、本州より一足遅れて、ツツジやチューリップが満開です。また、札幌は今、リラ(ライラック)が美しい季節です。

5月のふたつのコンサートのためにお祈りくださり、ありがとうございました！
どちらも、聖霊の大きな導きを肌で感じながら賛美し、福音を語ることができました。お越しくくださった多くの方々に、主が語りかけてくださったコンサートとなりました。今日は、そこでの素晴らしい出会いを皆さんにお分かちさせていただきます。

●尾上聖愛教会の賛美



この日は、朝の礼拝から尾上聖愛教会に出席させていただきました。そこでの賛美は、心からの感謝と喜びに満ち溢れて、捧げられたものでした。賛美歌は、私が初めて聞くものばかりでしたが、一度聞けば、すぐに歌える親しみ易い賛美ばかりで、直ぐに声を合わせることができました。そして、その歌詞はストレートに心に響いてきました。

コンサート後に分かったことですが、そのほどんど曲は、山崎徹也牧師(写真:右端)と教会の方が作られたものだったのです。尾上聖愛教会には、山崎牧師を始め、主から賛美の大きな賜物を与えられた方が多いのです。帰りに、教会で発行している賛美集「新しい歌を主に」(発売、いのちのことば社、ISBN4-264-01293-7)をいただきました。信仰から生まれた、心に響く賛美集です。私も、これからのコンサートで歌わせていただきたい曲を何曲か見つけました。皆様にも、是非お勧めしたい賛美集です。

●伝道する画家



「工藤さんは、賛美で直接伝道できるけれど、画家は、絵を通してはなかなか伝道できない。でも、イスラエルや聖書の絵を描くと、伝道できる絶好のチャンスになるんですよ。」

新潟ランチョンの前日に、新潟市内の Daiwa デパート6階で開催されていた、イスラエルの絵で有名な新潟在住の画家、藤井克之墨彩画展に伺わせていただいた私に、目を輝かせて藤井画伯がそう説明してくださった矢先、ひとりのご婦人が、「復活のキリスト」の絵を見ながら、「これは、何の絵なのですか？」と尋ねられました。

「イエス様は、復活されたとき、一番最初に、マグダラのマリヤに現れたんです。マグダラのマリヤって、罪深い女性だったんですよ。でも、イエス様に赦していただいた。復活したイエス様が最初に姿を現してくださったのは、弟子たちでも、立派な人でもなく、昔、ほんとうにどうしようもない女だった、マグダラのマリヤだったんですよ。…」と、早速、藤井画伯の伝道が始まりました。

傍で聞いていた私は、「私の罪も、あのマグダラのマリヤより決して軽いものではないのだ。イエス様は、あのマグダラのマリヤのように、自分がいかに罪深い者であるかを悟って悔い改める者に、今日も現れてくださるのだ。」と思いました。そしてその夜は、ホテルにて、しばし、悔い改めの時へと導かれました。

●新潟ランチョンでの感動●



「悔い改めなさい。天の御国が近づいたから。」(マタイ3:2)

このみことばは、翌日のランチョンのテーマになりました。昨年の新潟地震で、大きな被害と心の痛手を負った新潟の皆さんに、私は、真の慰めになることを語りたと思っていました。けれども、イエス・キリストにこそ神の御国があること、そして、私たちは神への悔い改めを通して、天の御国を得ることができることを、自分でも信じられないほど、主に押し出されるように、大胆に語らせていただきました。

わざわざ関東から新潟まで駆けつけてくれた旧知のノン・クリスチャンの友人が、コンサート後、まっさきに駆け寄って来て、「あなたの言ったことが、今日は全部、素直に心に響いた。もう分かった。これから信仰に生きたい。」と言うではありませんか！感動しました。実は、今年に入ってから、私は、机の前に彼女の写真を貼り、毎日のように彼女のために祈っていたのです。名前もイニシャルも出せませんが、どうか、この友人のこれからの歩みのために共にお祈りください。

●6月のコンサートのためにお祈りください●

6月5日(日)日基教団 北広島教会コンサート(北海道)14:00~15:30

連絡先:教会、坂井賢治師 Tel.Fax 011-373-7085

6月14日(火)~23日(木)PBA 主催北海道ラリー:連絡先:北海道福音放送、松崎さん 011-704-2026

14日(火)函館、15日(水)室蘭、16日札幌朝夕2回、17日(金)苫小牧、
18日(土)帯広、19日(日)合同礼拝、21日(火)釧路、22日(水)美幌、23日(木)旭川

* 特にこの間、体調と霊性が守られますように。

それでは、次回は、北海道ラリーが終了しましてから、皆様にメルマガをお送りさせていただきます。
主の恵みと憐れみが、皆様と共にありますように！

シャローム！

工藤篤子